※令和４年度以降入学生用

学校番号	219

令和８年度　体育科

教科	体育	科目	スポーツ概論	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	最新スポーツビジネスの基礎第２版						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・スポーツとお金の関わりについて興味・関心を持ち将来に繋げられるようにする。
・生涯を通してスポーツの振興、発展に寄与することができる資質や能力の育成。
・ライフステージや個人のライフスタイルに応じたスポーツライフの計画や実践の仕方。

2　学習の到達目標

・スポーツの多様な意義やスポーツの推進及び発展の仕方について理解するとともに、スポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付ける。
・スポーツの推進及び発展に必要な自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
・生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与するための学習に主体的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・スポーツは、人類の歴史とともに始まり、その理念が時代に応じて多様にへんようしてきていること。また、我が国から世界に普及し、発展しているスポーツがあることを理解する。 ・現代のスポーツは、経済的な波及効果があり、スポーツ産業が経済の中で大きな影響を及ぼしていること。スポーツの経済的な波及効果が高まるにつれて、スポーツの高潔さなどが求められることなどを知識として理解する。	・スポーツの文化的特性や現代スポーツの発展について、「する、みる、支える、知る」などのスポーツの多様な関わり方において、スポーツを推進及び発展させる視点から課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、理由を添えて他者に伝えること。 ・ＩＣＴ等を活用し、整理した情報を発表することができる。	・スポーツとビジネスとのかかわりについての情報や知識を積極的に理解しようとしている。 ・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展についての学習に主体的に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	ビジネス別の論点	・スポーツ用品 ・スポーツ食品 ・スポーツメディア ・スポーツイベント ・スポーツ施設建設/スタジアム経営 ・外部講師出張講座	a: ビジネス別の論点についての用語・内容について理解している。 b: 必要な情報を比較・分析し、安全に配慮し発表・表現することができる。 c: ビジネス別の論点について理解し、自分自身の将来を見据え、積極的に学習活動に取り組もうとしている。	筆記テスト	レポート・ノートの作成	受講態度の観察
2学期	ビジネス別の論点/スポーツビジネスのこれから	・プロスポーツビジネス ・選手のマネジメント/エージェント ・日本と海外のスポーツビジネス ・スポーツビジネスの創出 ・外部講師出張講座	a: スポーツビジネスのこれからについての理解やビジネスによっての内容、違いについて理解している。 b: 必要な情報を比較・分析し、安全に配慮し発表・表現することができる。 c: スポーツビジネスのこれからについて理解し、自分自身の将来を見据え、積極的に学習活動に取り組もうとしている。	筆記テスト	レポート・ノートの作成	受講態度の観察
3学期	スポーツの企画・運営に関する課題研究・発表	・スポーツイベントの企画・立案・プレゼンテーション ・スポーツイベントの課題研究 ・外部講師出張講座	a:スポーツイベントの企画・立案の方法について理解している。 b: 必要な情報を比較・分析し、安全に配慮し発表・表現している。 c: スポーツイベントの企画・立案の方法に興味を持ち、学習活動に取り組もうとしている。	プレゼンテーション	レポート・プレゼンテーション	受講態度の観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度